

佐沼高校定時制

E T A だ よ り

令和5年7月24日発行
No.73
登米市迫町佐沼字末広1
佐沼高等学校定時制課程

猛暑が続きます！ 今後ともご支援を！

E T A 会長 佐藤 市郎



連日厳しい暑さが続いていますが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか、暑中お見舞い申し上げます。

日ごろ、佐高定時制E.T.A.の運営につきまして、ご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。

さて、令和五年度の総会は去る六月二十七日に開催され、提案事項はすべて原案どおり可決承認されました。また、役員改選については、現役員が再選され引き続き運営にあたることになりましたのでよろしくお願ひいたします。以上ご報告とします。

事業活動につきましては、コロナ禍が落ち着いてきましたので、見直しを行い、本年できる事業を決定しました。

一つは、奨学金の支給です。昼働いて、夜勉強する生徒達のため支給するものですのでご支援をお願いします。

二つは、スポーツ大会の開催です。P.T.A、E.T.A、生徒達との大切な交流の機会ですので、是非開催したいと思っております。開催日程については、学校行事の関係で例年より遅い時期の開催となりますが詳細につ

いては改めてお知らせします。

ところで、最近の日本は、強盗や殺人などの犯罪が多発しています。「闇バイト」、育児放棄の母親による子供の殺人、老老介護放棄による配偶者の殺人、など痛ましい事件が多いです。特に、「闇バイト」については、若者が見ず知らずの男からの電話一本で、地方から集まり、お金のために指示された宝石店や時計店を襲い、高級時計等を盗むという凶悪な犯罪が多発しています。逮捕された犯人は、「定職もなく金もないので、高額なアルバイト料に応じた」と言うだけで、全く悪いことをしたと思っていない事でした。

このように、電話一本で、善悪の判断もせず、悪事に手をかす若者が増える現状をどう判断したら良いでしょうか。かつて日本は犯罪の少ない安全な国と世界から認められていたのに非常に残念です。終わりに、生徒達は恵まれない環境で頑張っています。会費の納入などを通じてご支援等をお願いいたします。

猛暑が続きますので健康にはくれぐれも留意ください。



仮設校舎での高校生活



佐高定時制E.T.A.会員の皆様には、日頃より本校定時制の教育振興と発展のためにご支援ご協力を賜り、感謝を申し上げます。

令和五年度の佐高定時制は、新入生五名を加えて全校生徒二十一名でスタートしました。今年度も生徒会で決めた「Enjoy to the fullest」全力で楽しもうのローガンのもと、生徒たちは学習や部活動などに一生懸命に励んでおります。

本校は、今年度で明治三十五年の創立から百二十一年目を迎え、定時制においては設置から七十五年目を迎えました。本校定時制の歩みは、昭和二十三年六月、働ながら学ぶ青年を対象とした定時制課程が設置認可され、南方分校、中心校、吉田分校の教育が、学制の改革によって戦後の教育が全ての人の開かれました。

その後、高度経済成長とともに高校進学率が年々上昇し、そのほとんどが全日制への志向であったため、定時制への入学希望者は減少の一途をたどり、昭和三十七年に吉田分校、三十八年に南方分校、中心校昼間部が相次いで廃校され、夜間部のみが残りました。その後、定時制生徒に安定した学校生活を送らせるために、雇用主との緊密な連携によって相互理解を図り、雇用主相互の情報交換と意思疎通が必要とのことから、昭和四十三年一月、「雇用主と教師の会・E.T.A.創立総会」が開かれ、生徒を雇用している事業主を「会員」とし、本会の趣旨に賛同・協力の方を「賛助会員」として構成され、各事業を充実発展させて、多くの会員の皆様、賛助会員の皆様によって脈々と支えられ、今年度で五十五年目を迎えたのであります。今年度は八十六名の方に会員として入会いた

校長 狩野 秀明

だいており、この紙面をお借りして衷心より御礼を申し上げます。

さて、今年度がスタートして四ヶ月ほどが経ちました。新型コロナウイルスの収束が見えないまま、今年五月より感染症法上の扱いが季節性インフルエンザと同じ五類に移行されました。学校としてまだまだ油断ができない状況が続いており、今後も感染症への警戒を続け、コロナ禍前の教育活動に戻しつつも「ウイズコロナ」の考え方で、新しい取り組みも加えながら、教職員一丸となって学びの保障を図って参りたいと思います。

今年度の定時制通信制総合体育大会の結果ですが、六月十七日と二十四日の二週にわたって仙台市の各会場で開催され、本校からは、バドミントン部、卓球部、陸上競技部が大会に出場しました。その結果、陸上競技で、四年生の佐藤南さんが女子1000mと2000mで優勝（三年連続二冠）、二年生の佐藤力さんが男子800mで優勝、四年生の藤森颯さんが同じ800mで第三位入賞を果たし、三名が八月に東京で行われる全国大会への出場権を獲得しました。本日に素晴らしい活躍です。

なお、校舎等改築工事ですが、昨年八月にプレハブ三階建ての仮設校舎へ引っ越しを行い、仮設校舎での学校生活を送っております。現在、旧校舎（鉄筋四階建て）の解体工事が急ピッチで行われており、令和七年度の新校舎完成に向けて、まもなくその建設工事が開始される予定です。もうしばらくは仮設校舎での生活が続きますが、教育の質は落とさず、教職員一丸となって豊かな学びを実現して参ります。

結びに、E.T.A.会員の皆様には、引き続き、生徒の無限の可能性と成長のためにご支援をいただき、本校定時制のさらなる発展のために、ご指導ご鞭撻のほどをお願い申し上げます。



令和五年度 E.T.A.総会 開催される

開催される

六月七日（水）にE.T.A.役員会、六月二十七日（火）にE.T.A.総会が開催されました。

総会では、令和四年度の事業報告・決算報告、令和五年度の事業計画・予算案、令和五年度役員選出について協議がなされました。

令和五年度の役員選出では、四年度の役員体制のまま、継続することが承認されました。他の協議事項については原案のとおり了承されました。

コロナの影響でE.T.A.会員の皆様の参加を見送っていたスポーツ大会（例年九月に実施）は、十一月三十日、十二月一日に開催予定です。九月九日（土）に県内の定時制・通信制に学ぶ生徒が本校を会場に「生徒の集い」が開催されるため、例年より遅い時期に実施します。状況を見ながら参加の方向で準備を進めていくことが話し合われました。

また、学校の様子、生徒の活動状況などが紹介されました。最後にE.T.A.会員の皆様から一言ずつお言葉をいただきました。「定時制を必要としている生徒がいるので佐沼から定時の灯りを消さないで欲しい」といったご要望や、「生徒を先生方やE.T.A.でサポートしていきたい」といった有り難いお言葉もいただきました。今回の総会で頂戴したご助言やお励ましの言葉を今後の指導・支援に活かせるよう職員一同努力して参ります。



E.T.A.会員による生徒向け 進路講話

佐沼ライオンズクラブ会長 講師 及川登喜男様 演題『人と人の繋がりに』

今年度の進路講話は令和五年七月十九日（水）に佐沼高校の仮設校舎二階多目的室で行われました。

E.T.A.会員の佐沼ライオンズクラブ会長の及川登喜男様に講師をお引き受けいただき、これまでのご経験や、仕事に取り組み上での懸念や、仕事に趣味を通しての人の繋がりになどについてお話をいただきました。

二〇歳で就職し、退職までに営業、福祉、金融、共済等、各分野の仕事に携わってこられたのですが、仕事の分野が変わる度に一から勉強していく覚悟とチャレンジ精神を持って臨んだとのことでした。二歩後退したも三歩進めば一歩前進となるという言葉も印象的でした。また、仕事や趣味を通しての人の繋がりが財産であるとも話されておりました。仕事と趣味が人との繋がりを与えてくれたそうです。

繋がりは感謝の気持ちを生み、その人を応援したいという気持ちにさせてくれるなど、これから生きていく上で大切なアドバイスや励ましのお言葉をいただきました。また、多くのE.T.A.会員様にご出席いただきました。及川様、会員の皆様ありがとうございました。



部活動紹介・県高校定時制通信制体育大会結果

今年度活動している部は、卓球部・バドミントン部・陸上競技部・ハンドメイド部の4つになります。6月17日(土)、24日(土)に仙台市を会場に開催された宮城県定時制通信制体育大会には、本校定時制からは、卓球部、バドミントン部、陸上競技部が出場しました。普段の部活動の様子とあわせて定通大会の結果をお知らせします。

卓球部

部員数5名(1年生1名、2年生1名、4年生3名)
部長 4年 春日 亮
顧問 鈴木 信次 高橋 千晶

活動の内容・部員の様子

今年度は4年生3名、2年生1名、1年生1名の計5名で、それぞれ課題を見つけながら技術向上に取り組んでいます。高校に入ってから初めて卓球に触れる部員もいる中、4年生が1年生に丁寧に指導しながら活動しています。



定通大会の結果 会場:仙台市宮城野体育館

男子個人: 1回戦 春日 亮 (不戦勝) 早田【仙台工】
2回戦 春日 亮 0 - 3 佐々木【石巻北(飯野川)】

部長の感想・反省

大会出場を目標に、フォアハンドやバックハンド、サーブなどの基本練習や、試合状況を想定した実戦スタイルの練習に取り組んできました。また、自分自身の課題を見つけるために練習ノートを活用しながら、練習に励んできました。4年生最後の大会でしたが、全国にあと一歩が届きませんでした。悔いは残りますが、あとは後輩に頑張ってもらいたいと思っています。

顧問の感想・反省

今年度は定通大会個人戦に1名がエントリーし、全国大会出場を目標に活動してきました。状況に応じた打ち分けの基本練習を始めとし、サーブの種類を増やすなど実践練習を中心に練習に取り組んできました。大会では初戦が不戦勝ということもあり、2回戦ではなかなか自分のペースをつかむことが難しく、初勝利とはなりませんでしたが、練習してきたプレーを試合で発揮したり、試合の中で修正点を考えながらプレーに取り組んだりする姿が見られました。

ETA会員の皆様へ

いつも佐沼高校定時制へご支援をいただき、ありがとうございます。ETA会員の皆様のお陰で、生徒たちも充実した学校生活を送ることができています。今後ともご協力よろしくお願いたします。

陸上競技部

部員数 10名(1年生 2名、2年生 2名、3年生 1名、4年生 5名)
部長 4年 佐藤 南
顧問 志藤 正弥 片平 有香 三浦 康平

活動の内容・部員の様子

今年度の陸上競技部は、男子7名、女子3名(うち6名他の部と掛け持ち)の計10名で活動しています。今年はたくさんの部員が入部したため、練習のときには、お互い励まし合う声飛び交いました。短距離ブロック、中・長距離ブロックに分かれて練習を続け、自分たちの課題に真剣に向き合ってきました。

緊張のなか迎えた当日は、出場した全員が今までの練習の成果を十分に発揮しました。入賞を逃した種目もあり、悔しさを感じている様子も見られましたが、走り切った満足感や達成感もあるようでした。

4年生の佐藤南は、2年生3年生のときも100m、200mの2種目で優勝しており、今年で2冠3連覇を果たしました。800mに出場した2年佐藤力は力強い走りによってトップを独走、4年藤森は最後のダッシュで意地を見せ3位入賞、全国大会出場を決めました。

また、今年度は男子メンバーでリレーを組むことができ、卒業学年の4名で挑みました。全員で気持ちをつなぎ、バトンをつなぎ、第2位という結果を残すことができました。総合得点でも、男子総合3位、女子総合2位と、大健闘した大会でした。

定通大会の結果 会場:弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)

【男子】 100m 佐々木兜牙 第4位、佐藤瑠 第5位
200m 海野健斗 第4位
400m 春日亮 第4位
800m 佐藤力 第1位(全国大会出場)
1500m 藤森颯 第3位(全国大会出場)
4×100mR 春日亮・小野寺優希・海野健斗・藤森颯 第2位
【女子】 100m 佐藤南 第1位(全国大会出場)
飯塚瑠美 第5位
200m 佐藤南 第1位(全国大会出場)
女子総合 第2位



部長の感想・反省

大会当日は湿度が高く雨が降っていましたが、天候に恵まれた皆さんの選手が記録を残し、男子総合3位、女子総合2位という素晴らしい結果を残しました。たくさんの応援ありがとうございました。また、8月に出場する全国大会に向け、練習に取り組みたいです。

顧問の感想・反省

今年度は、人数が多く活気あふれる部活動ができ、県大会でも全員が力を発揮してくれました。今後は8月にある全国大会に向け、さらに速く走ることができるよう、練習に励みたいです。

ETA会員の皆様へ

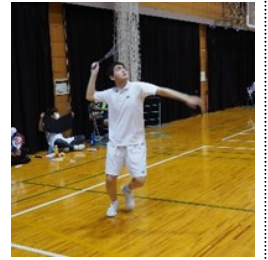
日頃より物心両面にわたり定時制の生徒たちにご支援ご協力をいただき、ETAの方々には心より感謝申し上げます。全国大会に出場する3名の生徒に、さらなる熱いご声援をお願いいたします。

バドミントン部

部員数8名(1年生4名 2年生2名 3年生1名 4年生1名)
部長 4年 久須田 裕紀
顧問 志賀 衣里華 菅原 良宣 早崎 虎一郎

定通大会の結果 会場:仙台工業高校体育館

試合結果
男子団体: 1回戦敗退
1回戦 佐 沼 1-2 星槎国際
D 菅井洸太 佐藤瑠 0-2
S1 三浦真斗 2-1
S2 久須田裕紀 1-2
男子個人: 1回戦敗退
1回戦 三浦真斗 0-2 森(仙台工)



活動の内容・部員の様子、顧問の感想・反省

バドミントン部は男子7名、女子1名の計8名で活動しています。昨年の大会から選手以外の参加は出来なかったため、大会出場以外の生徒は学校での活動となりました。残念ながら、今年度の女子部の入部者は1名となり女子団体と個人の大会参加を見送る形となりましたが、男子は団体・個人両方に出場しました。今回出場した選手は、殆どが1年生の新入部員であり、最終緊張している選手も多くいました。男子個人では、1回戦敗退と悔しい結果に終わってしまいました。男子団体では、ダブルスが敗退しシングルの第一戦は勝利し、シングルス第二戦で大接戦の末に僅差で敗退してしまいました。シングルス第二戦は最後まで粘り強い戦いを繰り広げ、他の選手たちも熱心な応援を繰り広げましたが、あと一歩及びませんでした。今回は参加した部員全てがお互いの試合で応援する姿も見られ、応援の声を通じて精一杯のサポートをしてくれました。今回、会場に行くことが叶わなかった生徒も、来年に向けて目標を掲げ、練習を行う姿が見られました。

今年度は最上級生が1名しか所属していませんでしたが、1年生の部員たちが練習に積極的に参加して、大会でも団体戦にエントリーすることができました。来年度はこの1年生たちが中心となりリーダーシップを発揮してくれるだろうと期待できる大会でした。来年度のバドミントン部の活動をさらに盛り上げていって欲しいと思います。最後に、様々な面で生徒たちの頑張りを支えてくださった保護者の皆様をはじめとした全ての方々に感謝いたします。本当にありがとうございます。



ETA会員の皆様へ

今回の定通大会では、全員がベストを尽くすことができ、来年に向けての課題や目標も見つけることができました。来年度はさらに活躍出来るよう、チーム一丸となって頑張っていきます。

ハンドメイド部

部員数4名(2年生2名 4年生2名)
部長 4年 菅原 凜
顧問 亀井 美保 寶田 明子

活動の内容・部員の様子

今年のハンドメイド部の最初の活動は、チーム佐定のスローガンの作成でした。立体的なデザインを取り入れたスローガンは、試行錯誤の連続でしたが、素敵な作品に仕上がりました。また、運動部の活躍の場である定通大会の壮行式では、各部活動にうちわを作成し進呈しました。関係者以外会場での応援が出来ない大会でしたが、各試合会場で選手の活躍を応援してくれたものと思います。これからの活動は、残念ながら、今年も佐高祭が見送られるため、個人の作品制作に取り組んで行く予定です。



ETA会員の皆様へ

いつも生徒たちのためにご支援いただきありがとうございます。生徒たちの手作り作品をお渡しできることを楽しみに、活動していきたいと思っています。今後ともよろしくお願いたします。

令和5年度在籍生徒就業先

- 就業者11名/在籍21名(令和5年7月21日現在)
- くるまやラーメン 迫町店
- ローソン
- 武蔵
- 後藤鐵工
- やまなか家 佐沼店
- マクドナルド 佐沼店
- ホテルルートイン 登米
- ウジェスーパ 若柳店
- 横山左官
- コメリハード&グリーン 加賀野店
- ウジェスーパ 佐沼本店

令和4年度卒業生進路先

- 令和4年度卒業生7名
- 進学 尚絅学院大学 気仙沼リアス調理製菓専門学校
- 就職 三光化成株式会社 宮城工場 (株) 栗駒ポーター 宮城ダイナパック株式会社 仙台検査株式会社 インテリア丸友

ETA会員の皆様には、日頃から定時制の教育活動及びETA事業にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。 佐沼高校定時制ETA事務局 電話: 0220-22-2024 FAX: 0220-22-2023 (ご意見やご要望等ございましたら、ETA事務局までお寄せくださいますようお願い申し上げます。)